

# 「良い会社を調べて応援し、交流しよう！」

中学社会 公民分野の授業

時間数：16～20時間	分野：公民
指導要領との関連 ～私たちと経済 市場の働きと経済～ ・社会における企業の役割と責任について考えさせる。	

## 目的・ねらい

消費者・株主・社員を大切に、なおかつ社会に貢献している優良な企業をみつけて株式を買い、中・長期にわたって応援し、交流することで、経済活動に参加している実感をもたせる。  
また、みんなで優良な企業を継続的に応援することで、経済や社会をよりよい方向に変えていくという社会的責任投資の考え方を学ぶ。  
その会社のことを知りもせず、利益だけを求めて短期的な売買を繰り返すのではなく（短期頻繁売買の禁止）、社会に貢献している優良な会社を見つけ、継続的に応援し、交流することを通して投資の本質を学ぶ。

## 学習目標

1. 「思考力・表現力」を培うために、「株式学習ゲーム」の発展教材である「私たちの応援したい会社」を活用する。
2. 会社調べを通して、業績や財務や株価チャートに注目させ、どのような会社が長期的・継続的な投資にふさわしいかを考えさせる。
3. 利益の追求だけでなく、社会的責任を果たしている企業かどうかという視点で会社を調べさせる。

## 授業展開のイメージ

STEP  
1

知る

第1時

- (1) 「企業の種類」で私企業を中心に株式会社であることを学ぶ。
  - (2) 「株式会社のしくみ」を学ぶ。
  - (3) 「株価のうごき（変動要因）」を学ぶ。
  - (4) 「企業の社会的責任（CSR）」を学び、CSRを果たしている会社を選んで投資・研究する基本方針を確認する。
- ワークシート①「企業の社会的責任について考えよう！」

STEP  
2

探す・  
判断する・  
調べる

第2時

- (5) 応援するのに適した会社はどのような会社か判断させ、「投資対象」を決定する。
- 様々な側面から応援する会社を調べる**
- (6) 調べたいことをもとに、応援する会社へのメッセージ（応援したい理由）と質問をまとめ、「ビジネスレター」も作成する。
- ワークシート②「会社調べ・会社選びのポイント」  
ワークシート③「企業研究レポート1（基本情報・財務・業績）」  
ワークシート④「企業研究レポート2（商品・サービス、CSR）」

STEP  
3

発表する

第3時

- 調べたことをふまえ、自分たちと関わらせて考えたことを説明させる**
- (7) 応援する会社がさらに発展するような提案を考えさせ、レポート作成時に調べたこととともにポスターか模造紙にまとめる。
  - (8) チームごとに⑦「プレゼンテーション」させる。

STEP  
4

交流する

第4時

- 手紙で会社とアポイントメントをとる**  
**出前授業・会社訪問で社員と交流する**
- (9) 返事の届いた会社へ「礼状」を書かせる。
  - (10) 「社会的責任投資（SRI）および投資の本質」について考えさせる。
  - (11) 「出前授業もしくは会社（工場）訪問」の実施。
  - (12) 学んだことのまとめと「感想」を書かせる。

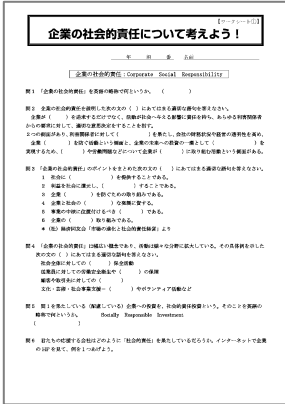
### 評価の観点

1. 企業研究レポートの作成やプレゼンテーションに意欲的に取り組んだか。（関心・意欲・態度）
2. 会社調べの際、新聞やインターネットを利用して適切に情報を読み取ることができたか。（資料活用）
3. 長期的・継続的投資には何が大切かを、企業研究を通して真剣に考えたか。（思考・判断）
4. 企業の社会的責任・社会的責任投資について理解することができたか。（知識・理解）

# 第1時 知る

使用する教材

- ・ワークシート①「企業の社会的責任について考えよう！」
- ・公民の教科書／資料集 ・ワークブック【私たちの応援したい会社】



(ワークシート①)

## ねらい

1. 「企業の種類」について学ぶ
2. 株式会社のしくみについて学ぶ
3. 株価の変動要因を学ぶ
4. CSRについて学ぶ

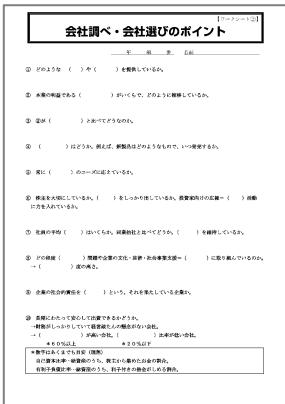
## 本時の展開

- (1) 「企業の種類」で私企業の中心が株式会社であることを学ぶ。
- (2) 「株式会社のしくみ」を学ぶ。
- (3) 「株価のうごき(変動要因)」を学ぶ。
- (4) 「企業の社会的責任(CSR)」を学び、CSRを果たしている会社を選んで投資・研究する基本方針を確認する。

# 第2時 探す・判断する・調べる

使用する教材

- ・ワークシート②「会社調べ・会社選びのポイント」 ・ワークシート③「企業研究レポート1(基本情報・財務・業績)」 ・ワークシート④「企業研究レポート2(商品・サービス、CSR)」
- ・会社四季報 ・インターネット ・ワークブック【私たちの応援したい会社】



(ワークシート②)

## ねらい

1. 応援するのに適した会社はどのような会社か判断させ、投資対象を決定する。
2. 様々な側面から応援する会社を調べる。
  - ・基本情報
  - ・財務、業績
  - ・CSR

## 本時の展開

- (5) クラスでチーム(1チーム4~5名)をつかって応援する会社を決め、その会社の株式を「株式学習ゲーム」で購入し、徹底的に調べさせ、レポートを作成する。
- (6) 調べたことをもとに、応援する会社へのメッセージ(応援したい理由)と質問をまとめ、ビジネスレターも作成する。

# 第3時 発表する

使用する教材 ・ワークブック【私たちの応援したい会社】

## ねらい

調べたことをふまえ、自分たちと関わらせて考えたことを説明させる。

## 本時の展開

- (7) 応援する会社がさらに発展するような提案を考える。
- (8) チームごとに(7)をプレゼンテーションさせる。

# 第4時 交流する

## ねらい

1. 手紙で会社とアポイントメントをとる。
2. 出前授業・会社訪問で社員と交流する。

## 本時の展開

- (9) 返事の届いた会社に礼状を書かせる。
- (10) 社会的責任投資(SRI)および投資の本質について考えさせる。
- (11) 出前授業もしくは会社(工場)訪問の実施。
- (12) 学んだことのまとめと感想を書かせる。

# 「良い会社を調べて交流し、応援しよう！」

## 準備するもの

- ・ワークシート① 「企業の社会的責任について考えよう！」
- ・公民の教科書／資料集
- ・ワークブック【私たちの応援したい会社】

## ねらい

1. 「企業の種類」について学ぶ
2. 株式会社のしくみについて学ぶ
3. 株価の変動要因を学ぶ
4. CSRについて学ぶ

## 本時の展開

① 「企業の種類」で私企業の中心が株式会社であることを学ぶ。 1時間

② 「株式会社のしくみ」を学ぶ。 1時間

③ 「株価のうごき（変動要因）」を学ぶ。 3時間  
（業績1時間、外国為替相場1時間、その他の変動要因1時間）

④ 「企業の社会的責任（CSR）」を学び、  
CSRを果たしている会社を選んで投資・研究する基本方針を確認する。 1時間

学習活動	キーワード	利用教材
(1) 「企業の種類」で私企業の中心が株式会社であることを学ぶ。	● 私企業と公企業、有限責任と無限責任。	公民の教科書・資料集
(2) 「株式会社のしくみ」を学ぶ。ここで、間接金融と直接金融を扱い、金融のしくみや働きを理解させる。具体的には、企業が多額の資金を調達するのに、銀行から借りる場合と株式を発行する場合とでどのようなちがいがあがあるかを考えさせる。	● 株式、株主、配当、議決権、株主総会、監査役、取締役会。	公民の教科書・資料集、株式ABC

学習活動	キーワード	利用教材
<p>(3) 「株価のうごき(変動要因)」 業績、新製品の発売、金利のうごき、外国為替相場、政治や国際情勢、自然災害や天候など。業績のところで、会社の通信簿である決算についてふれ、代表的な会社を具体例にして、売上高・営業利益・経常利益・当期利益のちがいを学ぶ。外国為替相場(ドル・円相場)のところで、円高・円安がそれぞれ、輸出関連企業と輸入関連企業に与える影響について学ぶ。</p>	<p>● 営業利益、為替相場、円高・円安。</p>	<p>公民の教科書・資料集、株式ABC</p>
<p>(4) 「企業の社会的責任(CSR)」を学び、CSRを果たしている会社を選んで投資・研究する基本方針を確認する。</p>	<p>● 企業の社会的責任(CSR)、公正な取引、品質の保持、株主への説明責任、未来への投資、持続可能な社会の実現、環境保全活動、人権の保障、雇用の創出・維持。</p>	<p>ワークブック 【私たちの応援したい会社】</p>

## 知る

### 第1時 ～中学社会 公民分野の授業～

## ワークシート①「企業の社会的責任について考えよう！」

### ワークシート①

【ワークシート①】

### 企業の社会的責任について考えよう！

学 校 名 姓 名

---

企業の社会的責任: Corporate Social Responsibility

問1 「企業の社会的責任」を英語の略称で何というか。( )

問2 企業の社会的責任を説明した次の文の( )にあてはまる適切な語句を答えなさい。  
企業が( )を追求するだけでなく、活動が社会へ与える影響に責任を持ち、あらゆる利害関係者からの要請に対して、適切な意思決定を行うことを指す。  
その前提条件があり、前提条件が実現して( )を果たし、会社の財務状況や経営の透明性を高め、企業( )を広く活用するという観点と、企業の実業への投資の一環として( )を実現するため、( )や労働問題などについて企業が( )に取り組み啓発という側面がある。

問3 「企業の社会的責任」のポイントをまとめた次の文の( )にあてはまる適切な語句を答えなさい。

- 1 社会に( )を提供することである。
- 2 利益を社会に還元し、( )することである。
- 3 企業( )を防ぐための取り組みである。
- 4 企業と社会の( )な発展に資する。
- 5 事業の中で取り組むべき( )である。
- 6 企業の( )取り組みである。

\* (社) 経済同友会「市場の進化と社会的責任観」より

問4 「企業の社会的責任」は幅広い概念であり、活動は様々な分野に拡大している。その具体例を示した次の文の( )にあてはまる適切な語句を答えなさい。

社会全体に対しての( )保全活動  
従業員に対しての労働安全衛生( )の保障  
顧客や取引先に対しての( )  
文化・芸術・社会事業支援( )やボランティア活動など

問5 問1を答えしている(国産している)企業への投資を、社会的責任投資という。そのことを英語の略称で何というよう。( Socially Responsible Investment )

問6 君たちの応援したい会社はどのよに「社会的責任」を果たしているだろうか。インターネットで企業のHPを見て、例を1つあげよう。

(ワークシート①)

### 【私たちの応援したい会社】 ワークブック

株式学習ゲーム発展教材

**日本証券業協会**  
金融・証券教育支援センター

**東京証券取引所**  
金融リテラシーサポート部

ESGICA®

図：ワークブック【私たちの応援したい会社】

※授業展開例で取り上げている「ワークブック【私たちの応援したい会社】」は、現在、データで提供しております。

ログイン後画面(先生専用)に掲載しておりますので、そちらからご利用いただけます。

第2時 ～中学社会 公民分野の授業～

「良い会社を調べて応援し、交流しよう！」

準備するもの

- ・ワークシート② 「会社調べ・会社選びのポイント」
- ・ワークシート③ 「企業研究レポート1（基本情報・財務・業績）」
- ・ワークシート④ 「企業研究レポート2（商品・サービス、CSR）」

ねらい

1. 応援するのに適した会社はどのような会社か判断させ、投資対象を決定する。
2. 様々な側面から応援する会社を調べる。

- ・基本情報
- ・財務、業績
- ・CSR

本時の展開

⑤ クラスでチーム（1チーム4～5名）をつくって応援する会社を決め、その会社の株式を「株式学習ゲーム」で購入し、徹底的に調べさせ、レポートを作成する。2～4時間（説明と作成）

⑥ 調べたことをもとに、応援する会社へのメッセージ（応援したい理由）と質問をまとめ、ビジネスレターも作成する。1～2時間

学習活動	利用教材
<p>(5) クラスでチーム（1チーム4～5名）をつくって応援する会社を決め、その会社の株式を「本教材」で購入し、徹底的に調べさせ、レポートを作成する。                      ＊レポート作成を宿題にすることにより、2時間分減らすことも可能。                      ＊チーム名を決めさせ、本教材における株式の購入は、担当教員が代行する。買った銘柄は最後まで保有し続ける。                      ＊チーム内でレポート作成の分担をはっきりさせる。                      どの項目を誰が調べたか、レポートに記名させる。</p>	<p>ワークブック                      【私たちの応援したい会社】、                      会社四季報、                      インターネット</p>
<p>(6) 調べたことをもとに、応援する会社へのメッセージ（応援したい理由）と質問をまとめ、ビジネスレターも作成する。教員が添削して企業に質問票とビジネスレターを送る。                      ＊手紙を送る前に、教員が企業の広報部・IR部に電話連絡しておくことよい（返事のくる可能性が高まる）。</p>	—

第2時 ～中学社会 公民分野の授業～

ワークシート②「会社調べ・会社選びのポイント」

ワークシート③「企業研究レポート1（基本情報・財務・業績）」

ワークシート④「企業研究レポート2（商品・サービス、CSR）」

ワークシートについて

【ワークシート②】

### 会社調べ・会社選びのポイント

年 組 姓 名前

- どのような ( ) や ( ) を検索しているか。
- 本業の利益である ( ) がいくらで、どのように推移しているか。
- ②が ( ) と比べてどうなのか。
- ( ) はどうか。例えば、新製品ほどのようなもので、いつ発売するか。
- 常に ( ) のホームページにアクセスしているか。
- 株主を大団にしているか、( ) をしっかりと出しているか。役員表向けの仕簿( ) 活動に力を入れているか。
- 社員の平均 ( ) はいくらか。同業他社と比べてどうか。( ) を参照しているか。
- どの程度 ( ) 問題や企業の文化・経営・社会事業支援 ( ) に取り組んでいるのか。→ ( ) 度の高さ。
- 企業の社会的責任を ( ) という、それを果たしている企業か。
- 長期にわたって安心して投資できるかどうか。  
→ 経営がしっかりと行っている企業からの理念がない会社。  
→ ( ) が強い会社 ( ) 企業が強い会社。  
\* 80%以上 \* 20%以下

\* 数字はあくまでも目安 ( 備考 )  
自社の資本比率・総資産のうち、株主から集めた自己資本の割合。  
有利子負債比率・総資産のうち、有利子負債の割合が低い割合。

(ワークシート②)

【ワークシート③】

### 企業研究レポート1（基本情報・財務・業績）

年 組 姓 名前

先買対象企業一覧表とインターネットの「ヤフーファイナンス」を見て調べる。

グループ名 ( )

- 研究対象企業名 ( ) 証券コード ( )
- 選択理由
- 特色
- 事業部門ごとの売上構成比
- 業界での売上比率 ( ) %
- 大株主 ( 社名 ) ( ) 株 ( ) 社 ( ) 株 ( ) %  
3社 ( ) ( ) ( )
- 株式を保有する ( ) 株
- 得意 ( ) 月 ( ) 日時点  
1) 上場実数 ( ) 円 上場実数 ( ) 円  
2) 年初実数 ( ) 円 年初実数 ( ) 円  
3) 前日の終値 ( ) 円  
→ ①と②は、「YAHOO!ファイナンス」の「財務情報」および「株主情報」で調べる。  
4) 前日の終値で最終単位購入した株主の税金と手数料を除く費用を、ライバル企業と比較する。  
調査対象企業名 ( ) 購入費用 ( ) 円  
ライバル企業名 ( ) 購入費用 ( ) 円

(ワークシート③) 1ページ目

【ワークシート③】

### 企業研究レポート2（商品・サービス、CSR）

年 組 姓 名前

- 財務データ \* 金額は、百万円単位でなく、一律ですべて読み上げることができるよう書くこと  
1) 総資産 ( ) 円  
2) 有利子負債 ( ) 円  
3) 総資産に対する有利子負債の比率 ( ) % → 計算して出す。借金の多さかどうか。小数点2以下を四捨五入して答えるを出すこと。
- 業績 ( 本業の利益である営業利益の増減 ) \* 連結決算。3期前から。予想を除く。  
( ) 年 ( ) 月 ( ) 日 例: 33億7000万円  
( ) 年 ( ) 月 ( ) 日  
( ) 年 ( ) 月 ( ) 日  
業績増減に対するコメント
- ライバル企業との営業利益の増減の比較と考察  
企業名 ( )  
( ) 年 ( ) 月 ( ) 日  
( ) 年 ( ) 月 ( ) 日  
( ) 年 ( ) 月 ( ) 日  
③ 研究対象企業とライバル会社を比較しての考察
- 外国人持株比率 2009年3月 ( ) % \* 「株主」の「外国」を見る。
- 役員報酬 \* 「YAHOO!ファイナンス」の「経理情報」で調べる。( ) 月 ( ) 日時点  
1) 総報酬 ( ) %  
→ 前日の終値で最終単位購入した株主の税金・配当金はいくらか。税金を考えず、小数点以下を四捨五入して答えない。( ) 円  
2) ライバル企業の配当利回りは何%か。  
企業名 ( ) ( ) %
- 株主総数 = ( ) ( ) 股  
→ 会社の利益と株主を比較したもの。小さいほど有利。20股が標準だが、業種ごとに平均値が異なる。  
ライバル企業 ( ) ( ) 股  
考察
- 総資産比率 = ( ) ( ) 股  
→ 会社の総資産と株主を比較したもの。小さいほど有利。1股が標準。  
ライバル企業 ( ) ( ) 股  
考察
- 自己 ( 株主 ) 資本比率 ( ) %  
→ 総資産に対する自己資本の割合。返済義務のない資金源。高いほど経営の安全度が高い。  
ライバル企業 ( ) ( ) %  
考察  
⑤ 自己資本比率は、「YAHOO!ファイナンス」の「企業情報」→「経理決算情報」を見て調べる。

(ワークシート③) 2ページ目

【ワークシート④】

### 企業研究レポート2（商品・サービス、CSR）

年 組 姓 名前

グループ名 ( )

- 研究対象企業名 ( )
- どのような商品やサービスを提供しているか。
- 新商品・サービスについて
- 同業他社がない/1社
- 競争相手への取り組み
- 社会貢献活動

(ワークシート④)

## 「良い会社を調べて応援し、交流しよう！」

## ねらい

調べたことをふまえ、自分たちと関わらせて考えたことを説明させる。

## 本時の展開

- ⑦ 応援する会社がさらに発展するような提案を考えさせ、レポート作成時に調べたこととともにポスターか模造紙にまとめる。2・3時間

- ⑧ チームごとに⑦をプレゼンテーションさせる。1時間

学習活動	利用教材
(7) 応援する会社がさらに発展するような提案を考えさせ、レポート作成時に調べたこととともにポスターか模造紙にまとめる。 *発表時に分かりやすくするためポスターや模造紙を利用。	—
(8) チームごとに(7)をプレゼンテーションさせる。 *1人1人に他のチームのプレゼンテーションを評価させる。教員も評価する。評価の比重は、担当教員が決める。	ワークブック 【私たちの応援したい会社】



## ねらい

1. 手紙で会社とアポイントメントをとる
2. 出前授業・会社訪問で社員と交流する

## 本時の展開

⑨ 返事の届いた会社に礼状を書かせる。 1時間

⑩ 社会的責任投資（SRI）、および投資の本質について考えさせる。 1時間

⑪ 出前授業もしくは会社（工場）訪問の実施。 1時間

⑫ 学んだことのまとめと感想を書かせる。 1時間

学習活動	キーワード	利用教材
<p>(9) 返事の届いた会社に礼状を書かせる。返事のこないチームも考えられるため、礼状は宿題にし、プレゼンテーションの評価を発表したあと、レポートを返却し、客観的な立場から、どのチームの応援している会社が長期的・継続的な投資に適しているのかを伝える。 *財務や業績が良く、中長期的に株価が安定もしくは上昇していて、社会に利益を還元している将来性のある会社。</p>	-	-
<p>(10) 社会的責任投資（SRI）および投資の本質について考えさせる。教員が手紙の返事をくれた企業の広報・IR・CSRの担当者と連絡をとり、出前授業をしてもらえないか交渉する。 *出前授業が無理なら、本社・支社・工場のいずれかを見学させてもらえないか交渉する。</p>	<p>● 社会的責任投資（SRI）、良い会社への継続的な投資が経済発展の原動力に。</p>	-
<p>(11) 出前授業もしくは会社（工場）訪問の実施 *出前授業の場合、事前に質問を書かせ、精選する。多すぎると時間内に担当者が返答できないため。</p>	-	-
<p>(12) 学んだことのまとめと感想を書かせる。最後に購入した株式の値段を確認し、生徒に報告する。</p>	-	-